

千八百九十年	九二〇二、七〇三		
全	九一一年	八二七九、八七〇	
全	九十二年	九一五七、〇〇〇	
全	九十三年	七一二四、五〇二	二〇三二、四九八
全	九十四年	六六五七、三八八	四六七、一四
			〇・六五以上

右産額中賣却ニ至ラスシテ現存セル銑鐵ハ千八百九十三年六月三十日ニ於テ五十四万九千四百一十噸同年十二月三十一日ニ於テ六十六万二千六十八噸ナリシカ昨千八百九十四年六月三十日ニ於テハ五十一万七千三十六噸同年十二月三十一日ニ於テハ五十九万七千六百八十八噸ナリシト云フ

○字國石炭採掘業 千八百九十四年中字國ニ於テ三百三十ヶ所ノ炭坑ヨリ採掘シタル石

炭ハ七千六十六万九百六十五（ニ「キヤンタール」ニ「十六貫六百廿九」）ニシテ之ニ從事シタル坑夫ノ數ハ二十六万七千三百三人ニ達シ前年ニ比スレハ石炭採掘高ハ三百万（「キヤンタール」）ヲ増シ坑夫ノ數ハ八千百十五人ヲ増セリ又昨年ノ褐炭採掘高ハ三百八十七ヶ所ノ炭坑ニ於テ合計千七百五十万六千二百二十七（「キヤンタール」）ニシテ之ニ從事シタル坑夫ノ數ハ二万九千四百九十八人ナリシカ前年ニ比スレハ採掘高ハ一万二百六十八（「キヤンタール」）ヲ増セシモ坑夫ノ數ハ少シク減セリト（澳國商業博物館周報）

○接近鐵道（百六十卷續） 澳地利ニ於テ地方鐵道敷設問題ノ起リタルハ五十年代ノ半頃ヨリノ事ナルカ其ノ敷設事業ハ久シキ間徹々トシテ振ハサリキ當時政府ノ意見ハ國庫ハ國

家の鐵道ノ敷設ヲ助成セサルヘカラスト雖モ地方鐵道ニ至リテハ之ヲ個人ノ發起ニ一任スヘシト云フニアリシモ如何セン個人ノ起業心ハ唯危險ノ少キ大鐵道ノ敷設事業ニノミ傾注シタリ然ルニ千八百七十三年ニ及ヒ財政上ノ恐慌ニ遭遇シタルヨリ政府ハ以前ヨリモ大ニ地方鐵道ノ敷設ニ熱心スルニ至リ其際此鐵道ノ敷設ニ伴ヘル工事上ノ條件ヲ簡易ニセル法律發布セラレ千八百七十五年接近鐵道ハ始テロカールバーン即チ地方鐵道ノ公稱ヲ得タリ其後千八百八十年ノ半ニ至リ更ニ精細ナル新法ヲ發布シ以テ地方鐵道ノ敷設及營業ニ關スル種々ノ特權ヲ規定セシカ此ノ如クスルノミニテハ尙ホ未タ足ラスシテ問題ノ真相明白ニ知悉セラル、ニ從ヒ立法者ハ此國家ニ取リテ緊要ナル事業ヲ取締リテ事宜ヲ失ハサランコトヲ勉メタリ其後千八百八十年中又地方鐵道ニ關スル新法律ヲ定ム是レ今日ニ行ハル、所ノモノナリ此法律ノ目的ハ凡ソ地方鐵道ヲ敷設セント欲スル者ニハ三種ノ特權ヲ與ヘ以テ此種鐵道ノ敷設ヲ獎勵セントスルニアリ即チ第一(此法律ハ地方鐵道ニ對シ唯其敷設ニ關シテノミナラス其營業ニ關シテモ亦種々ノ便宜ヲ與ヘタルモノナルカ其殊ニ重要ナル所ハ此種ノ鐵道ニ對シ種々ノ租稅ヲ蠲免シタル點ニアリ(第二)此法律ニ於テハ特種ノ補助方ヲ規定シ或ル官設若クハ擔保私設大鐵道ニ連接スル地方鐵道ニハ無代ニテ停車場等ノ建物ヲ使用シ並ニ或ル度合マテハ停車場員ヲ使彼スルコトヲ得セシメタリ(第三)地方鐵道ニハ直ニ金錢ヲ以テ補助ヲ與フルコトアリト雖モ此場合ニ於テハ特別ノ法律ノ規定ニ依ル即チ國庫ヨリ金錢上ノ補助ヲ與フルニハ或ハ敷設費ノ一部分トシテ一定ノ金額ヲ下付スルノ方法ニ由リ或ハ或ル條件ヲ以テ營業一切ノ事ヲ國庫ニ於テ引受クルノ方法ニ由ルト雖モ孰ノ場合ニ於テ

モ其地方鐵道ノ便益アル事ニハ些ノ疑タニナキヲ要シ之ニ關係スル者若クハ地方ニ於テ其必要ノ資金ヲ集ムル能ハサル事ノ證明ヲ要シ又之ニ關係ヲ有スル市町村若クハ團體ヨリモ計畫ノ鐵道ニ補助ヲ與フル場合ニ限ル(例セハ無代ニテ地所ヲ讓與シ金錢ヲ投シテ其事業ニ加ハル事等是ナリ)此千八百八十七年ノ法律ハ地方鐵道ノ開發ニ關スル事業ニ多少ノ活氣ヲ與ヘタリシカ就中其最モ効アリシ點ハ此法律ニ獎勵セラレテ澳地利ノ各地方カ各地方鐵道ノ進歩ヲ計リタル一事ニシテ之カタメニ政府モ大ニ便宜ヲ得タリ第一ニ此方向ニ進ミタルハスタイエルマルクニシテ其地方ノ議會ハ地方鐵道ノ敷設ヲ獎勵セシタメ千八百九十年ヲ以テ一ノ特別ナル地方法律ヲ發布セリ此法律ハ固ヨリ千八百八十七年ノ一般法律ノ旨意ヲ敷衍シタルモノニ過キスト雖モ試ニ其大綱ヲ舉クレハスタイエルマルクニ於テ最モ或ル地方鐵道ノ敷設ヲ要スルニ方リ一個人ノ力ニテ之ヲ設クル能ハサル場合ニハ州廳ニ於テ其鐵道敷設ノ事ニ任シ或ハ自ラ之ヲ敷設シ又ハ資金ヲ投シテ其敷設ノ事ニ與リテ以テ千八百八十七年ノ法律ニ基キ國庫ヨリ補助ヲ仰クニアリ因テ特別ノ鐵道基金ナルモノヲ設ケ其ノ額ヲ千万俱トシ又特別ノ管理所ヲ置キ以テ前記ノ振合ニテ敷設セラル、地方鐵道ノ管理ヲ掌ラシメタリスタイエルマルクノ法律ハ他地方ノ先例ト爲リテ千八百九十二年ニハビローメンニ於テモ同様ノ特別法ヲ發布シタリ但ビローメンニ於テハ地方鐵道ノ敷設ヲ補助スルニ他ノ方法ヲ用ヒ或ル場合ニ於テハ利子ノ仕拂並ニ負債ノ償還ヲ擔保シ又或ル場合ニ於テハ或ル條件ヲ以テ敷設費ノ一部分ヲ貸下クルコト、セリ尋テ千八百九十三年ニハガリチーン地方議會モ亦地方鐵道ニ關シ特別ノ法律ヲ發布セリ此法律ハ宛モ前記ノ二特別法ヲ混合セルカ

如キモノニシテ地方鐵道ノ敷設ヲ獎勵センカタメニ資金ヲ貸下ケ若クハ株券ノ一部分ヲ州廳ニ於テ引受クル等總テノ補助ヲ與フルコトヲ許セシカ州廳ニ於テ鐵道ヲ敷設スル事モ亦其補助ノ一ニ算セラレタリ

澳地利ニ於テ地方鐵道ノ敷設事業著々其歩ヲ進ムルニ從ヒ匈牙利ニ於テモ亦同様ニ進歩シ
 澳地利ニ等シク千八百八十年ニ始テ地方鐵道ニ關スル法律ヲ發布センカ其後千八百八十八年ニ及ヒ舊法ヲ廢シテ更ニ新法ヲ布ケリ即チ現行ノ法律是ナリ匈牙利ニ於テモ猶ホ澳地利ノ場合ノ如ク地方鐵道ノ敷設ヲ獎勵センタメ三種ノ方法ヲ定メ(第一)敷設及營業ノ條件ヲ簡易ニシ(第二)此種ノ鐵道ニ對シテ種々ノ租稅ヲ蠲免シ(第三)直接ニ金錢上ノ保護ヲ與フルコト、爲リシカ匈牙利ニ於ケル金錢上ノ保護ハ澳地利トハ少シク其趣ヲ異ニシ地方鐵道ハ其敷設費ノ一割マテヲ國庫ヨリ引出スコトヲ得ル成規ナリ(每年歲計豫算書ニ於テ三十萬鎊以內ヲ以テ其金額ヲ定ム)此他地方鐵道ニシテ官有鐵道若クハ一般線ニ屬スル擔保私設鐵道ニ連絡スルモノハ其等ノ鐵道ト共同ノ停車場ニ於テ其停車場附吏員ヲ利用スルコトヲ得ルノミナラス其等ノ鐵道ヲシテ必要ノ材料ヲ無償ニテ轉輸セシムルコトヲ得尙ホ官設鐵道場ヨリハ機關車等必要ナル材料ヲ供給シ之ニ對シテハ永期ノ分割支拂ヲ許スコトアリ
 以上記述セル法律施行ノ結果トシテ地方鐵道ハ處々ニ敷設セラレ其線路ハ未タ大ナル縱橫線ヲ形成スルニ至ラスト雖モ而モ尙ホ著シキ進歩ヲ爲セルモノタルヲ失ハス即チ澳地利ニ屬スルモノハ三千六十六、キロメートル、匈牙利ニ屬スルモノハ三千二百二十三、キロメートル、其共有ニ屬スルモノハ六百四十三、キロメートル、合計六千九百三十二、キロメートルニシテ之ヲ

ノ條件ヲ定メタリ此新法律ノ趣旨ハ小鐵道ノ法律上ノ地位ヲ明白ニ且ツ適當ニ確定シ以テ其發達ヲ獎勵セントスルニアルヲ以テ此法律ニ於テハ官府ノ干涉ヲ唯小鐵道ノ敷設ヲ認可シ公共ノ利益ヲ保護スルニ必要ナル範圍内ニ於テ其監督ヲ爲スコトニ限リ其範圍外ニ於テハ此種ノ企業ニ十分ノ自由ヲ與フルト雖モ金錢上ノ保護ニ至リテハ之ヲ與ヘス反テ各起業者ヲ要シテ其企業ノ認可ヲ出願スル際總テノ必要ナル證據ヲ提出シテ以テ其企業ノ確實ナルコトヲ證明セシメタリ其代リ認可ヲ得ルノ手續ハ極テ簡便ニ從ヒ工事上及營業上ノ條件ノ如キモ亦著シク之ヲ簡易ニシタリ然レトモ九十二年ノ法律ノ細目ハ今茲ニ曠々スルヲ輕メ唯次ノ一事ヲ記スルニ止メン所謂一事トハ此法律ノ結果トシテ字漏生各州ノ氣運ハ一般ニ小鐵道ノ敷設ニ向ヘルコト即チ是ナリ蓋シ最後ノ二年間ニ於テ地方議會ノ多數ハ如何ナル振合ヲ以テ此種ノ企業ニ補助ヲ與フルヘキカ竝ニ如何ナル條件ヲ以テ其補助ヲ制限スヘキカノ問題ヲ審議セシカ大抵ハ小鐵道ノ企業者ニ對シ或ハ敷設費ノ一部分ヲ負擔シテ金錢上ノ補助ヲ與ヘ又ハ便利ナル條件ヲ以テ貸下金ヲ爲シ若クハ鐵道敷設ノタメ無料ニテ公共ノ道路ヲ供給スルコトニ決定シタリ此保護ノ結果ハ豫想外ニ出テ、千八百九十二年十月一日ヨリ千八百九十三年九月三十日ニ至ル間即チ政府ノ調査ヲ終レル一年間ニ於テ此種ノ企業ニ對シ認可ヲ與フルコト總テ二十三件尙ホ此他ニ認可出願中ノ新鐵道九十線アリ此ノ如クニシテ字漏生ニ於テハ現ニ普通ノ大鐵道ハ一万八千九百四十四キロメートルニシテ之ニ連絡セル他ノ小鐵道所謂ネーベンバーンノ總延長ハ七千七百四十四キロメートルアリ即チ約ソ三割ニ當ル尙ホ之ヨリモ小ナル鐵道ニノ政府ヨリハ何等ノ保護ヲ仰カス唯市町村ヨリ多少

ノ補助ヲ得テ一個人ノ企業家ノ手ニ敷設セラル、モノ即チ所謂クラインバーンハ今ヤ將ニ大ニ發達セントスル氣運ニ向ヘリ

白耳義ニ於テハ一般ノ線路縱横ニ敷設セラレ運輸頗ル便利ナルヲ以テ地方鐵道敷設問題ノ起リタルモ他國ヨリ後レ纔ニ八十年代ニ至リテ此種ノ鐵道ノ敷設セラル、モノ約ヲ八十「キロメートル」アリ然ルニ八十年ノ下半期ニ入りテヨリハ地方鐵道ハ大ニ注目ヲ惹クニ至リシカ白耳義政府ノ盡力ハ唯此種ノ鐵道ノ敷設事業ヲ獎勵セントメソシエテ、ナシ「ナル」デ、シエマンド、ブエルグ、シノート稱シ地方鐵道ノ敷設及營業ニ關シ特權ヲ有セル一種ノ會社ヲ興シタルニ止ル尤モ他ノ一個人若クハ團體ニ於テ全ク此種ノ企業ニ從事スルノ道ナキニアラスト雖モ其之ニ從事スルヲ得ルハ唯此會社カ企圖セラレタル鐵道ノ敷設ヲ辭シタル場合ニ限レリ故ニ白耳義ニ於テ或ル地方鐵道ヲ敷設セント欲スルハ先ツ此會社ニ申出ツルヲ要ス然ルトキハ會社ハ自ラ之ヲ引受クルト否トニ拘ラス自己ノ名義ヲ以テ其敷設ヲ政府ニ出願スヘシ元來此會社ハ普通ノ株主組織ノ一會社ニ過キスト雖モ政府ニ對シテハ或ル特別ノ關係ヲ有シ一方ニ於テハ地方鐵道ヲ維持シ其營業ニ爲ス義務ヲ負ヒ其一タヒ開設シタル鐵道ハ三箇年引續キ其總收入營業費ヲ償フ能ハサル場合若クハ三箇年引續キ其純收入ヲ以テ敷設費ニ關シ義務トシテ支拂フヘキ金額ノ半ヲ償フニ足ラサル場合ニアラサレハ廢業スルコト能ハス又他ノ一方ニ於テハ政府ハ此會社ノ業務ト最モ密著ノ關係ヲ有シ此會社ノ營業スル各線路ノ株券ノ少クモ三分ノ二ハ政府ト州ト邑トニ屬スト雖モ其代リ政府ハ會社ノ規則上其業務ノ進行ニ大ナル影響ヲ與フルヲ得故ニ此會社ハ專ラ第二位ニ立ツ鐵道ノ敷設

及營業ヲ目的トスル政府ノ機關トシテ目スルヲ得ヘキモノナリ今此會社ノ敷設資金カ如何ニ成立スルカヲ説カハ其果シテ此ノ如キ者ナルヲ知ルニ於テ餘裕アラン按スルニ千八百九十四年一月一日ニ於テ會社ノ營業セル鐵道ハ六十二線其總延長ハ千二百四十四キロメートル半ナリシカ其總敷設資金ハ五千八百七十四万四千法ニシテ之ヲ負擔額ニ由リ區別スレハ左ノ如シ

負擔額		總額ニ對スル百分比	
千法	千法	千法	千法
政府	一五、八九六	二七	邑
州	一六、四五二	二八	私人
			二、三九二
			四

概言スレハ白耳義ニ於テハ地方鐵道ニ關スル一個人ノ企業ハ甚タ微々タルモノニシテ會社ノ營業ニ屬スル鐵道ノ外ニ一個人ノ資本ヲ以テ敷設セラレタル地方鐵道ハ僅々六線其總延長ハ五十八キロメートル弱ニ過キス然レトモ全體ヨリ言ヘハ白耳義ノ地方鐵道ハ甚タ盛大ニシテ普通鐵道ノ延長四千五百二十三キロメートルニ對シ地方鐵道ノ延長千三百二キロメートル即チ殆ト其二割九分ニ當レリ

之ヲ要スルニ西歐ノ重ナル國ニ於テハ現在大鐵道ノ線路稍密布セルニ拘ラス又道路ハ大抵碎石道ニシテ其狀態頗ル良好ナルニ拘ラス低廉ナル鐵道即チ所謂接近鐵道若クハ地方鐵道ノ敷設事業ハ大ニ其規模ヲ擴張シ國家ニ取リテ經濟上重要ノ意味ヲ有スル此新鐵道ハ既ニ主要鐵道ノ大部分ヲ形成セリ即チ白耳義ニ於テハ其殆ト二割九分獨逸ニ於テハ約ソ二割七分其宇漏生ニ於テハ三割以上澳地利匈牙利ニ於テハ二割六分佛蘭西ニ於テハ九分ヲ占メタ

リ

○鐵道ノ種類及延長

印度鐵道局總長陸軍中佐ビセツトノ年報ニ據レハ千八百九十二年乃至九十三年度及千八百九十三年乃至九十四年度間ニ新ニ敷設セラレタル鐵道ノ延長ハ左ノ如シ

(完)

年 度	「スタンダード、ゲージ」	「メートル、ゲージ」	「スペシアル、ゲージ」	合 計
千八百九十二年	二一〇・二五	二七九・五〇	—	四八九・七五
千八百九十三年	二四七・〇〇	一八二・五〇	二二・二五	四五一・七五
又昨千八百九十四年三月三十一日現在同國鐵道ノ總延長ハ左ノ如シ				
會社ノ營業ニ係ル政府鐵路	三、四二二・七五	五、一八二・七五	—	八、六〇五・五〇
政府ノ營業ニ係ル政府鐵路	三、八七六・五〇	一、二九四・二五	二八・〇〇	五、一九八・七五
保護ヲ受クル會社ノ營業ニ係ル鐵路	二、五八六・七五	—	—	二、五八六・七五
補助金ヲ受クル會社ノ鐵路	一八三・七五	一六八・五〇	五一・〇〇	四〇三・二五
土人州ノ所有ニ屬シ會社ノ營業ニ係ル鐵路	四〇二・五〇	一八八・五〇	七一・七五	六六二・七五
土人州ノ所有ニ屬シ政府鐵路管理所ノ營業ニ係ル鐵路	一二四・〇〇	—	二二・二五	一四六・二五